

取扱説明書

この度は、当社商品をお買い上げいただき、ありがとうございます。安全にご使用頂くため、「取扱説明書」を必ずご覧の上、正しくご使用ください。また、「取扱説明書」は保管して頂き、必要な時にお読みください。

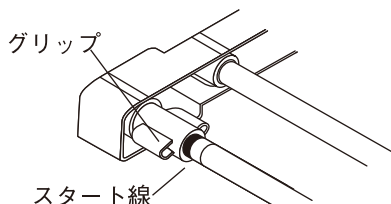
取り付け上のご注意(注意事項は必ずお守りください)

- コンクリート壁・モルタル・桧のある壁・厚板など、十分な強度のある場所に取り付けて下さい。
- やむを得ず強度の無い壁に取り付ける場合、壁の下地に桧が通っている所を選び、あて板等で補強することをおすすめします。
- 表示の伸縮範囲以内でご使用下さい。
- 火のそばや高温となる所、または発熱器具等の上部や周辺には取り付けしないで下さい。
- ネジはしっかり締め付けて下さい。締め付けが不十分ですと、棚が落ちる場合があります。
- 棚は水平(床面に平行)に取り付けて下さい。
- 圧着力(取り付け力)を均等にするために、二箇所のグリップは均等に回して下さい。

取り付け方法(説明をよく読みの上、正しく取り付けください)

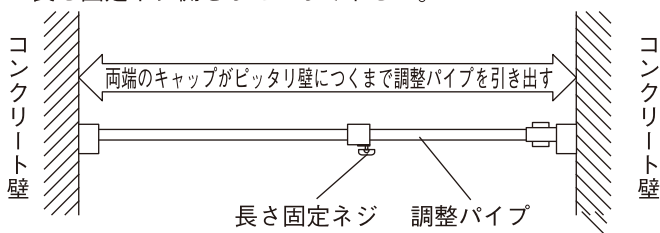
1 両端2箇所のグリップの端部が、およそスタート線付近にあるかを確認して下さい。大きく合っていない時はグリップをシール表示の「ゆるむ」の方向に軽く回して合わせて下さい。

※グリップがスムーズに回せる程度にとめて下さい。回しすぎは破損の原因となります。

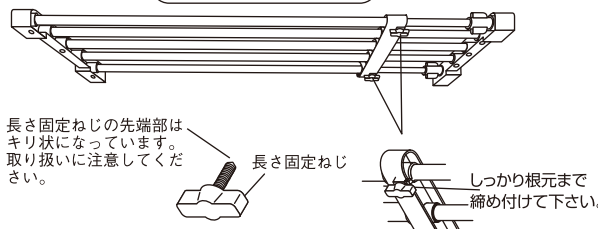


2 両端のキャップが壁にピッタリつくまで、調整パイプを引き出し、長さ固定ネジをしっかり締めて下さい。長さ固定ネジを根元まで締め付けると、調整パイプに穴があき、長さが固定されます。

※長さ固定ネジ側をしたにして下さい。



棚を下から見た図

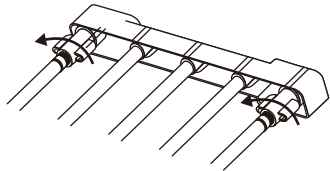


3 グリップをシール表示の「つっぱり」の方向に回し、棚を圧着固定します。棚は水平(壁に垂直)に取り付けて下さい。圧着力を均等にするために、二箇所のグリップは均等に回して下さい。

※「ストップ線」の表示を超える場合、取り付け方法に誤りがあるか、取り付け場所に適していないことが考えられます。取り付け場所を再確認し、取り付け直して下さい。

※弱い壁に取り付ける際には、当て板等で壁を補強する事で安定しますが、表示耐荷重は得られないことがあります。

※壁を破損しないように、状態を見ながら圧着力を調整して下さい。



取り扱い上のご注意

- 本来の用途以外では使用しないでください。けがや破損の原因になります。
- ご使用まえに製品各部を点検してからご使用ください。異常が認められる場合はご使用をお止めください。
- 直射日光のあたる所、高温となる所、また浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。(劣化やサビの原因になります。)
- 必ず表示耐荷重の範囲内で使用してください。● 荷重が1ヵ所に集中しないように分散して物をのせてください。
- 急激に荷重を掛けたり強く引っ張る、ゆする、ぶら下がるなどの行為は落下やけがの原因になります。
- 万ーに備え、危険物、貴重品、破損のおそれのあるものなどはのせたり、掛けたり、周囲に置いたりしないでください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)の付着は変質劣化の原因となります。万ー付着した場合は直ちに取除いてください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤でふき取り、洗剤分が残らないようふき取った後、乾いた布でふきとってください。たわし、磨き粉で磨くと傷が付き、パイプ表面に傷が付き、汚れの浸透やサビ発生の原因になります。● 樹脂部品は特性上、油の付着や紫外線により劣化が生じます。
- 商品に破損や変形等が生じましたら、危険ですので直ちに使用を中止してください。
- パイプに防錆油が付着していることがあります。使用には問題ありませんが衣服等に付くおそれがありますのでふき取ってから使用してください。
- 取り付け2~3日後、また週に1回程度定期的に取り付け状態を確認してください。
- 天災などの不可抗力や改造、経年劣化、製品本来の用途から逸脱した使用による故障、破損、事故に対する補償は致しません。

※イラストはすべてイメージです。

品質表示

- サイズ(約):幅63~93×奥行23.5×高さ3.3cm
- 材質
- パイプ:鉄パイプ(エポキシ樹脂粉体塗装)
- 樹脂部品:ABS樹脂、EVA樹脂
- ねじ:金具類:鉄製(めっき仕上げ)

MADE IN CHINA

販売元 株式会社 ニトリ
東京都北区神谷3丁目6番20号

